



古城地区 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【古城地区の農用地等面積】 699.6 ha

うち 【田】 622.5 ha 【畑】 76.6 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 632.9 ha)

・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 50.0ha

・古城地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 96.4 ha

・主な生産品目： 水稻、大豆、肉用牛（肥育・繁殖）、花卉、野菜
(令和7年8月 26 日現在)

地域農業の課題

1. 旧古城 1 区/2 区/3 区/9 区/10 区

- ― 基盤整備済みも集積進行中(集積率 75%)
- ― 自己耕作者は高齢化等で将来的に減少→担い手の引受けが前提
- ― 利用権設定契約に相続登記等の壁あり(1 年契約多い)
- ― 米と大豆の価格・交付金が不透明→担い手法人経営不安
- ― 未整備・非協力地の維持管理難

2. 寺領・小林

- ― 基盤整備エリアは農業継続性良好だが……
 - ― オペレーターの高齢化・後継者不足
- ― 草刈り等の人手不足
- ― 補修必要箇所の発生
- ― 個人生産地の管理不良・未整備地排水悪化など課題

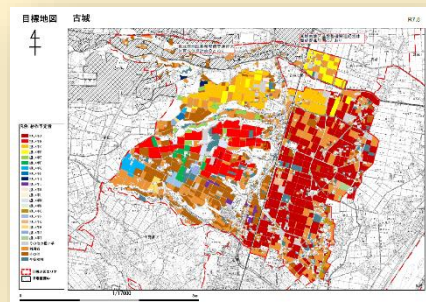
3. 古城南西部

- ― ほ場整備未着手(事業時期未定)
- ― 零細農地、高齢化、後継者不足
- ― 耕作困難地(水量不足)、担い手集団の組織化必要

4. 姥沢上野

- ― 法人化始まるも、オペレーター高齢化・後継者不足
- ― 草刈り・除草等の人手不足

古城地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事がありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

1. 旧古城 1 区/2 区/3 区/9 区/10 区

- ― 担い手法人への農地集積継続
- ― 作業効率化で安定経営目指す
- ― 水稻＋転作大豆推進、高収益作物(野菜等)の導入も理想

2. 寺領・小林、古城南西部

- ― 基盤整備後の農地の持続的耕作
- ― 法人・個人担い手への集積強化
- ― 担い手確保(オペレーター後継)
- ― スマート農業導入(ドローン、ICT/GPSトラクター等、リモコン草刈機…)

3. 姥沢上野

- ― 水稻＋大豆を主作物に安定生産
- ― 高収益作物の導入を将来的に検討
- ― 新規基盤整備参加で受入面積を拡大

4. 全地域に共通

- ― 地域内担い手への集積・集約
- ― 営農困難農地は地域・組織で保全管理
- ― 多様な経営体確保(認定農業者/新規就農)

5. 追加対策

- ― スマート農業推進
 - ― ドローン等による作業省力化
 - ― アシスト農機でオペレーター負担軽減
- ― 保全・管理
 - ― 担い手＋所有者共同行動
 - ― 地域ぐるみの営農環境美化

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

